



■平成29年度地域力アップ支援事業■

## ① 防災から考える地域ネットワーク作り



平成29年度の地域力アップ支援事業は、住民一人ひとりが、防災に対する意識を高め、地域で助け合うことの重要性を確認し、安心安全な地域づくりを目指す防災訓練を実施しました。



天の原校区

グループに分かれて地域の危険箇所を確認しました。

12月10日(日)天の原校区住民を対象に、地震を想定し、地域の危険箇所の把握や地震直後の地域での対応について、どのように備えるか自ら調べる「図上訓練」を大牟田恵愛園で行いました。悪天候にも関わらず、74人の参加があり、多くの参加者から「地域での支え合い、助け合いの大切さを学びました。」という感想が聞かれました。

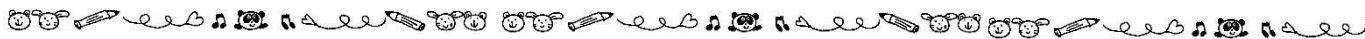
### ◆地域での支え合い、助け合いの大切さを学びました◆



玉川校区

水消火器で消火器の使い方を体験。

12月17日(日)玉川校区の、中原・本村・上池谷・上高田の町内公民館を対象に、大雨を想定した情報伝達訓練、参集訓練、また火災に備えての消防訓練を実施しました。雪の舞う寒い天候の中71人の参加があり、訓練後の防災講習から「備え」の大切さを学び、参加者から地域での協力が必要不可欠との意見がだされました。



## ② 玉川校区広報力アップ講座

12/13・1/17・2/7 (各水曜日) 全3回

「玉川校区広報力アップ講座」を地域から13名の参加で開催しました。広報紙作りの基本から発行までをパソコンを使っての実践演習を交えて学びました。

原稿を書く、写真を撮るなどの役割分担を決めて、紙面作りを行い「玉川どんど祭」、「玉川小学校親子福祉餅つき」など、地域の話題満載の広報紙が完成しました。

2月16日に発行された玉川校区まちづくり協議会広報紙「たまがわ」をぜひご覧下さい。



藤木菜穂子講師の指導で、写真の挿入などパソコン操作も学びました。